

## 一人一人の学力を確実に伸ばす

～ 第2回 学力向上担当者等研修会 ～

2月12日(水) 域内各小中学校の学力向上を推進する先生方や町村教育委員会の担当者が参加し、上記研修会が行われました。

### 1 「学びのスタンダード」推進事業

推進教師である檜原小学校 湯田克也先生、下郷中学校 宮島康之先生から「授業スタンダード」「家庭学習スタンダード」の活用実践や小学校算数科の「教科担任制」、中学校国語科と数学科での「タテ持ち授業」などの効果的な指導方法や成果について報告がありました。

#### 《成果》

- 教師間の協働による授業の質的向上
- 専科推進教師による研究の充実
- TT 指導による児童の学びの充実
- 指導方法等の共有による授業力向上
- 複数教員による適切な評価と授業改善
- 系統的な指導の充実と個に応じた支援



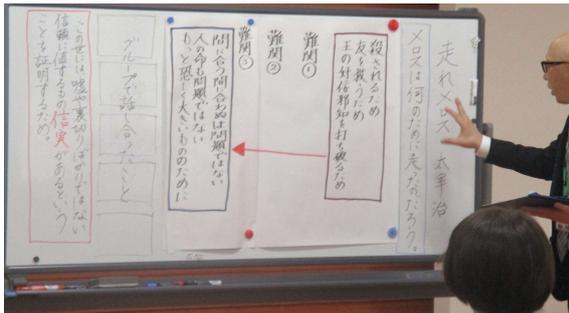
### 2 「振り返り」の工夫について

授業改善のポイントとなる終末段階での「振り返り」に焦点をあて、指導主事による提案授業をもとに、話し合いました。

#### ◆ 3つの提案授業 ◆

※ 具体例を以下に示します。

#### 【板書の活用例】

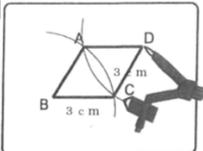


- ・効果的に振り返るための構造的な板書づくり (出来事・様子・叙述等の視点など)
- ・一人一人が心情曲線を描き、変化を把握
- ・「水」「人間」などキーワードの活用

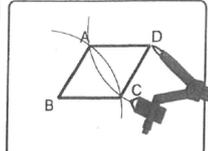
#### 【活用力育成シートの活用例】

○ 半径が等しい円を2つ描いて四角形 ABCD がひし形になることを説明する。

初級



中級



上級

言葉だけで説明された上記内容の問題

- ・児童の実態に応じた3コースの問題を活用
- ・本時で学んだことを振り返り、習熟を図る



◎ 各校から参加された先生に、「活用力育成シート」(全学年・全教科)を配付しました。ご活用ください。



### 【算数日記のまとめ方の例】

#### 事実の記述

- ・主語と述語を明確に。説明する対象を明確に。
- ・OOは、 $\Delta\Delta$ である。OOならば $\Delta\Delta$ になる。

#### 方法の記述

- ・自分の考えを筋道立てて。友達の考えの続きを。多様な考えからある考えを選択し別の問題に適用。
- ・OOを用いて、 $\Delta\Delta$ をする。

#### 理由の記述

- ・理由と結論を明確に。取り上げる理由が複数ある場合にはそれらすべてを取り上げて。
- ・OOであるから、 $\Delta\Delta$ である。「根拠(OO)」と「成り立つ事柄( $\Delta\Delta$ )」の両方を。

#### 自分(変容)

内容(分かったこと)  
方法(やり方)

#### 分かったこと

頑張ったこと  
友だちの意見で参考になったこと  
もっとやってみたいこと

- ・感想だけでなく「書く視点」を明確化 (学んだこと、効果的な方法、役立つこと等)
- ・学年間で共通理解を図り、発達の段階に合わせた内容に

#### ◆参加された先生方の感想より◆

- 児童の立場で参加できたため、具体的に協議することができた。
- それぞれ指導主事から提案授業があり、協議内容が捉えやすく話し合いも深まった。
- 子供たちが、学んだことを明確にして次の授業の意欲づけになるよう工夫したい。
- 「振り返り」が課題だったので、今日の内容から継続できるものを探していきたい。

#### 《新学期に向けて》

「学習者を主体とした授業」が求められています。そのような授業は、自分の成長を感じたり、新たな学びに向かう意欲を高めたりする子供を育てることができます。

新学期へ向けて、今年度の授業を振り返り、新たな一歩をみんなで踏み出していきましょう。

～ 一人の百歩より、百人の一歩 ～

福島県教育庁南会津教育事務所  
学校教育課

TEL 0241-62-5255

HP <http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/70510a/>

